

平成23年度 福井型コミュニティ・スクール推進事業実施報告書

地域と共に育つ学校

勝山市立野向小学校

1 取り組みの概要**(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	8回 (のべ) 40日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	4人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他 (読み聞かせボランティア)	8人

(3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

具体的活動内容

長命会 (老人会) との合同草取り

本校は全校児童数が38名と小規模であるために、できるだけ多くの方とふれあうことによって、コミュニケーションの力や豊かな心を育てることを目的として、地域の方や地域にある施設との交流を大事にしている。その交流のひとつが長命会 (老人会) との合同の草取りである。

今年度は6月9日に65名の長命会の方が参加され、児童といっしょに校舎周辺の草取りを行うことができた。具体的には長命会と児童の混合の4つのグループに分かれて作業に取り掛かった。特に、今回は草取りをやりながらのふれあい場面を充実させたいというねらいから、まず、最初に児童の方からあいさつをしたり、自己紹介をしたりすることから始めた。

また、長命会の方には、草を取るだけでなく、草の取り方のコツを児童に教えていただくように事前をお願いしておいた。おかげで学校周辺がきれいになっただけでなく、交流の充実も図ることができた。

また、草取りの後は長命会の方の休憩も兼ねて、翌日行われる市の連合音楽会のリハーサルとして、体育館で3年生から6年生による雅楽演奏と全校児童による合唱を聴いていただいた。そして、児童の元気な歌声や演奏に感心されていた。一方、児童にとっても、たくさんのお客様の前での緊張感のあるリハーサルとなり、意義深い交流のひとつとなった。

**成果と課題**

- ・今年度は長命会と児童のグループ分けがうまくでき、昨年よりは充実した交流・やりとりができた。「よく働く」とほめられた子もいた。
- ・お年寄りの中には休憩時に、給水クーラーの場所へ移動することさえ大変という方もいらっしゃるのでペットボトルのお茶にしたのは大変よかった。
- ・子どもとお年寄りの方との会話は見られたが、それぞれが作業をしている場面もあった。交流しながら草取りというのは難しい面もあるので、交流の仕方を検討していく必要がある。

※A4版1～2枚程度で作成してください。